

# 第1回 下水道における放射性物質対策に関する検討会

## 議事次第（案）

日時：平成23年6月17日（金） 10:00～12:00

場所：日本下水道協会 大会議室

1. 開 会

2. 座長挨拶

3. 委員紹介

4. 議 事

（1）下水道における放射性物質対策に関する検討会設置趣旨について

（2）下水処理場における放射性物質の挙動について

（3）検討事項について

（4）その他

5. 閉 会

## 下水道における放射性物質対策に関する検討会委員

## 委員(五十音順)

氏名	所属
木村英雄	独立行政法人日本原子力研究開発機構安全研究センター廃棄物安全研究グループ研究主幹
楠田哲也	北九州市立大学国際環境工学部教授
佐藤弘泰	東京大学大学院新領域創成科学研究科准教授
杉浦紳之	近畿大学原子力研究所教授
鈴木 穰	独立行政法人土木研究所材料資源研究グループ長
高岡昌輝	京都大学大学院工学研究科教授
中沢 均	日本下水道事業団技術開発審議役兼国際室長
森澤眞輔	京都大学名誉教授

## 特別委員

成田良洋	福島県土木部下水道課長
松浦將行	東京都下水道局計画調整部長

## 事務局

国土交通省都市・地域整備局下水道部

国土交通省国土技術政策総合研究所

(社)日本下水道協会

## 「下水道における放射性物質対策に関する検討会」 設置趣旨

### 1. 設置趣旨

東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故発生後、福島県内の下水処理場にて、下水汚泥等から放射性物質が検出されたことを受け、国土交通省においては、原子力災害対策本部にてとりまとめた「福島県内の下水処理副次産物の当面の取扱いに関する考え方について」を5月12日に通知するとともに、その他の地方公共団体において実施された下水汚泥等に含まれる放射性物質の測定結果の把握等を行ってきた。

地方公共団体にあっては、これまで行ってきた下水汚泥の処理に支障を来している事例が多数見受けられ、福島県のみならず、放射性物質が検出された下水汚泥等の取扱いについて、その対応に苦慮しているところであり、国土交通省においては、原子力災害対策本部にてとりまとめた「放射性物質が検出された上下水処理等副次産物の当面の取扱いに関する考え方について」を6月16日に通知した。

ライフラインの一つとして必要不可欠な下水道が、その機能を適切に維持していくために、放射性物質により被害を受けた状況等を的確に把握するとともに、原子力災害対策本部の通知等を踏まえ、今後の対応について、各方面の有識者からの意見をとりまとめるため、「下水道における放射性物質対策に関する検討会」を設置する。

### 2. 検討会の予定

第1回検討会（平成23年6月17日）

第2回検討会（平成23年7月）

第3回検討会（平成23年8月）

第4回検討会以降

○必要に応じて開催